

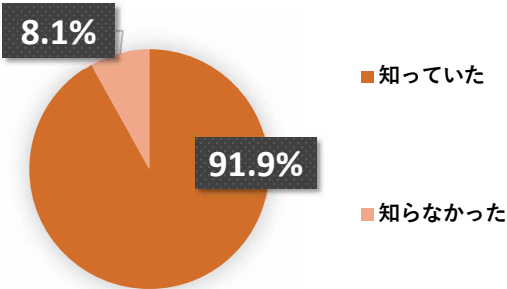
スマホアンケート（令和8年1月分）

有効回答数:1842

「自転車の利用」に関するアンケート

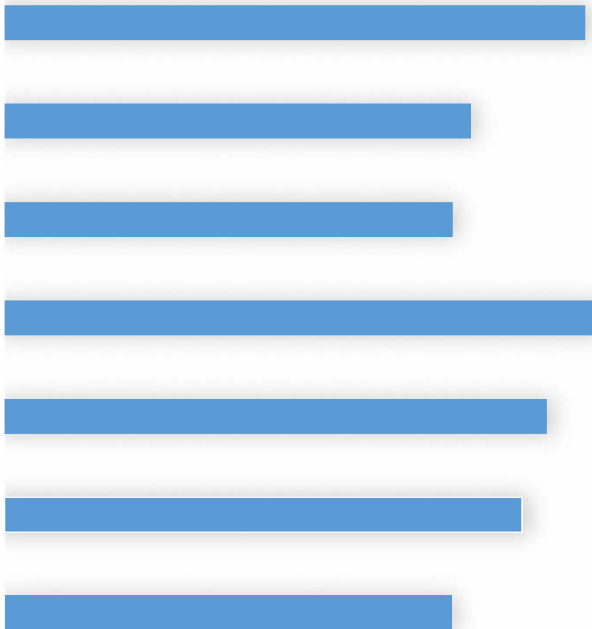
Q 1

令和8年4月1日より、自転車への交通反則通告制度（いわゆる青切符）が導入されることを知っていましたか。

回答	選択人数	%	
知っていた	1,693人	91.9%	
知らなかった	149人	8.1%	

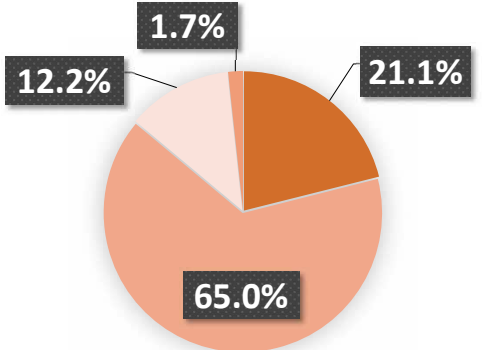
Q 2

下記は、交通反則通告制度の対象となる主な違反行為です。知っている項目を選択してください。（複数回答可）

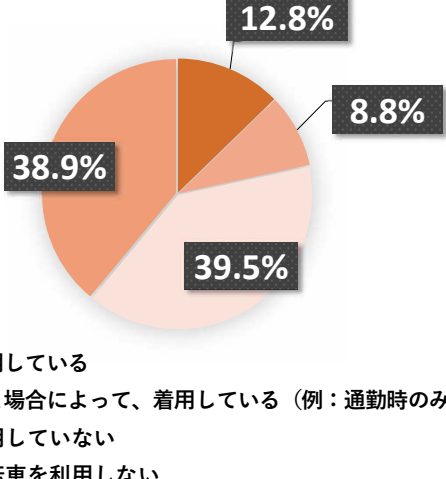
回答	選択人数	
信号無視	1,785人	
車道の右側通行	1,434人	
一時不停止	1,378人	
携帯電話の使用など（ながら運転）	1,810人	
傘さし運転	1,667人	
イヤホン・ヘッドホンの使用	1,590人	
遮断踏切り立ち入り	1,374人	

Q 3

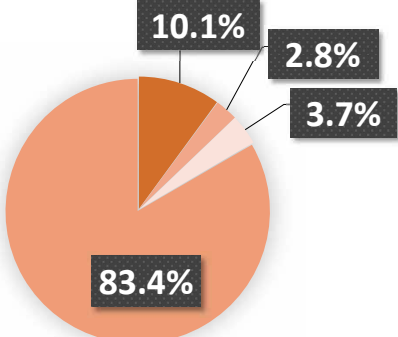
自転車の交通ルールやマナーについてどの程度理解していると思いますか。

回答	選択人数	%	
よく理解している	388人	21.1%	
やや理解している	1,197人	65.0%	
やや理解していない	225人	12.2%	
理解していない	32人	1.7%	

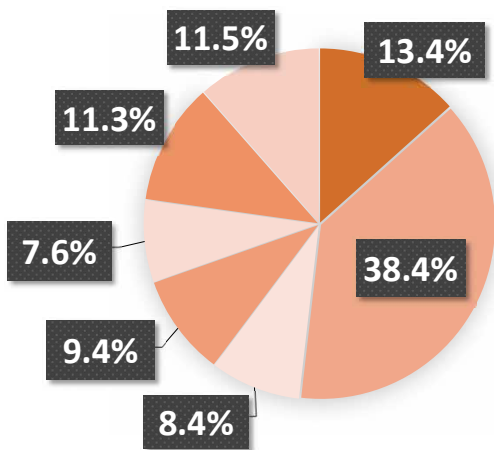
Q 4
自転車利用時にヘルメットを着用していますか。

回答	選択人数	%	 <div><div>■ 着用している</div><div>■ 時と場合によって、着用している（例：通勤時のみ）</div><div>■ 着用していない</div><div>■ 自転車を利用しない</div></div>
着用している	235人	12.8%	
時と場合によって、着用している（例：通勤時のみ）	163人	8.8%	
着用していない	727人	39.5%	
自転車を利用しない	717人	38.9%	

Q 5
子どもを自転車に同乗させる時、子どもが一人で自転車に乗る時、ヘルメットを着用させていますか。

回答	選択人数	%	 <div><div>■ 常に着用させている</div><div>■ 時と場合によって、着用させている（例：通学時のみ）</div><div>■ 着用させていない</div><div>■ 該当なし</div></div>
常に着用させている	186人	10.1%	
時と場合によって、着用させている（例：通学時のみ）	51人	2.8%	
着用させていない	69人	3.7%	
該当なし	1,536人	83.4%	

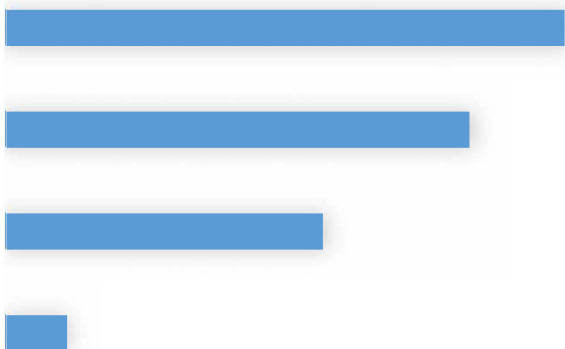
Q 6
ヘルメットを着用していない（させていない）最も近い理由を 1 つ選択してください。

回答	選択人数	%	 <ul style="list-style-type: none">みんなが着用していないから保管・持ち運びが面倒だから髪型が崩れるなど、おしゃれじゃないから値段が高いから危険な目にあったことがないなど、必要性を感じないから蒸れたり、熱がこもるなど不快だからその他
みんなが着用していないから	121人	13.4%	
保管・持ち運びが面倒だから	348人	38.4%	
髪型が崩れるなど、おしゃれじゃないから	76人	8.4%	
値段が高いから	85人	9.4%	
危険な目にあったことがないなど、必要性を感じないから	69人	7.6%	
蒸れたり、熱がこもるなど不快だから	102人	11.3%	
その他	104人	11.5%	

【その他の内容】

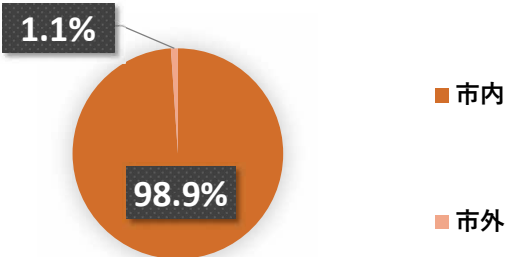
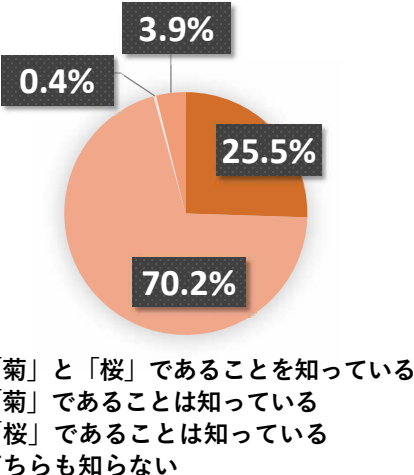
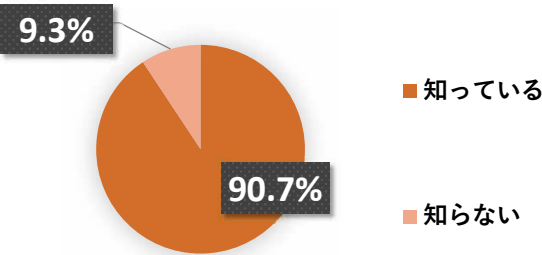
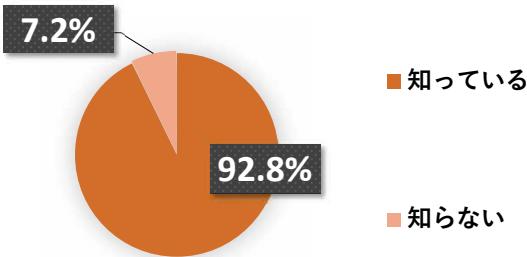
ずっと前から買おうと思っているが、色んな商品があり、いいヘルメットがどんなものかよくわからない／罰則がないから／ほとんど乗らないから／購入しようと思いつつまだ買っていないので／必要性を感じていなかった／子供が嫌がる

Q 7
自転車の利用について、もっと周知が必要だと思う項目を教えてください。（複数回答可）

回答	選択人数	
青切符の導入について	1,372人	
自転車の交通事故の現状	1,138人	
子ども同乗時の安全な乗り方	778人	
その他	149人	

【その他の内容】

ヘルメットの着用の必要性／基本的な交通ルール／道路やロータリーでの走行区分等／
高齢者の自転車の安全な運転／歩道走行時のマナーなど／特に若い世代へのながらスマホの危険性

「観光」に関するアンケート			
Q 8 お住まいはどちらですか。			
回答	選択人数	%	
市内	1,822人	98.9%	
市外	20人	1.1%	
Q 9 枚方市の市の花が「菊」と「桜」であることをご存じですか。			
回答	選択人数	%	
「菊」と「桜」であることを知っている	470人	25.5%	
「菊」であることは知っている	1,293人	70.2%	
「桜」であることは知っている	7人	0.4%	
どちらも知らない	72人	3.9%	
Q10 枚方市が「七夕伝説ゆかりのまち」であることをご存じですか。			
回答	選択人数	%	
知っている	1,671人	90.7%	
知らない	171人	9.3%	
Q11 枚方宿地区には、東海道と淀川舟運が交わる交通の要衝として栄えた歴史があることをご存じですか。			
回答	選択人数	%	
知っている	1,709人	92.8%	
知らない	133人	7.2%	

Q12
枚方市には国内7つの友好・交流都市があります。このうち友好・交流都市であることを知っていた都市・地区はありますか。（複数選択可）

回答	選択人数	
北海道別海町	772人	<div></div>
沖縄県名護市	361人	<div></div>
高知県四万十市	968人	<div></div>
北海道伊達市	100人	<div></div>
奈良県天川村	327人	<div></div>
長崎県波佐見町	158人	<div></div>
香川県高松市塩江地区	136人	<div></div>
知っていた都市・地区はない	640人	<div></div>

Q13
全国的に外国人人口が増加し、枚方市でも国際理解等の講座や外国人のための相談会、海外友好都市との交流事業など、様々な取り組みを行っています。
あなたは枚方市が多文化共生社会に向けて取り組んでいると思いますか？

回答	選択人数	%	
取り組んでいる	166人	9.0%	<div><div></div><div>8.9%</div><div>9.0%</div><div>24.8%</div><div>57.3%</div><div><div>■ 取り組んでいる</div><div>■ どちらかといえば取り組んでいる</div><div>■ どちらかといえば取り組んでいない</div><div>■ 取り組んでいない</div></div></div>
どちらかといえば取り組んでいる	1,056人	57.3%	
どちらかといえば取り組んでいない	457人	24.8%	
取り組んでいない	163人	8.9%	

Q14
枚方市内では市外から誘客を図るため、多くの観光事業（イベント含む）が行われています。あなたの知っている観光事業はありますか。（複数選択可）

回答	選択人数	
水都くらわんか花火大会	1,630人	
枚方宿くらわんか五六市	1,395人	
ひらかた七夕まつり	783人	
枚方まつり	1,147人	
淀川河川公園イベント（ロハスパーク、アクティビティくらわんかなど）	567人	
菊フェスティバル（街道菊花祭、菊花展、市民菊人形展）	1,115人	
友好・交流都市物産展	436人	
くらわんかツーリズム（宿場町と味噌と淀川を楽しむ枚方サイクリングツアーなど）	150人	
奥ひらフェス	142人	
知っているものはない	36人	

Q15
観光事業は地域活性化につながる一方で、オーバーツーリズムなど住民生活にも影響を与えます。住民生活への影響もふまえた上での観光事業の持続可能性について、どの程度満足していますか。

回答	選択人数	%	
非常に満足している	22人	1.2%	<div><div>非常に満足している</div><div>満足している</div><div>どちらともいえない</div><div>あまり満足していない</div><div>満足していない</div></div>
満足している	420人	22.8%	
どちらともいえない	1,207人	65.5%	
あまり満足していない	139人	7.6%	
満足していない	54人	2.9%	

Q16 枚方市内で行われている観光事業が地域にもたらしている影響について、どのように感じていますか。（複数選択可）		
回答	選択人数	
地域のにぎわいが向上している	391人	<div></div>
地域経済の活性化につながっている	580人	<div></div>
地域の魅力や誇りが高まっている	379人	<div></div>
生活環境への負担（混雑・騒音等）を感じる	176人	<div></div>
特に影響は感じない	828人	<div></div>
その他	16人	<div></div>
【その他の内容】		
観光事業が行われていると思わない、観光事業の効果が薄く影響以前の問題である／市民が好ましいと感じる催し物でよい。		
観光客誘致のために無理をする必要はない／色んな人に枚方を知ってもらえるのは嬉しく、誇りに思う。外国人が増えるのも楽しい／		
花火大会の時、敷地内に他人が侵入する／努力が足らず、盛り上がっていない。魅力ある内容になっていない／わからない		

Q17 あなたの年齢についてお尋ねします。		
回答	選択人数	%
10代	2人	0.1%
20代	5人	0.3%
30代	78人	4.2%
40代	125人	6.8%
50代	261人	14.2%
60代	468人	25.4%
70代	725人	39.3%
80代	175人	9.5%
90代以上	3人	0.2%

A pie chart illustrating the age distribution of respondents. The chart is divided into nine segments, each labeled with its percentage. The segments are: 10代 (0.1%), 20代 (0.3%), 30代 (4.2%), 40代 (6.8%), 50代 (14.2%), 60代 (25.4%), 70代 (39.3%), 80代 (9.5%), and 90代以上 (0.2%). A legend below the chart maps colors to age groups: 10代 (dark orange), 20代 (orange), 30代 (light orange), 40代 (medium orange), 50代 (pale orange), 60代 (darker orange), 70代 (dark orange), 80代 (light orange), and 90代以上 (pale orange).